

□ 要請番号 (JL51517A08)

募集終了



国名	職種コード 職種	年齢制限	活動形態	区分	派遣期間	派遣隊次
ケニア	G101 青少年活動		個別	新規	2年	・ 2017/3 ・ 2017/4 ・ 2018/1

【配属機関概要】

1) 受入省庁名 (日本語)

東アフリカ共同体・労働・社会保障省

2) 配属機関名 (日本語)

エルドレット リマンドホーム

3) 任地 (エルドレット) JICA事務所の所在地 (ナイロビ)

任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間 (バスで 約 5.5 時間)

4) 配属機関の規模・事業内容

リマンドホームは、罪を犯した子どもやストリートチルドレンなど補導・保護され係争中の子どもを、処遇が決定するまで一時的に拘置する施設である。子どもたちの滞在期間は原則3ヶ月だが、裁判所の手続きに左右され長期間滞在する子もいる。その間、子どもたちに生活指導やカウンセリングを行い、規則正しい集団生活を通じて掃除・洗濯・料理等の基本的な生活スキルを指導する。

配属先はケニア西部のエルドレットにあり、1963年に開設した国内でも最古の施設の一つ。収容されている子どもは60名-100名程度。年間予算は約800万ケニア・シリング(約800万円)。

【要請概要】

1) 要請理由・背景

リマンドホームの一義的な目的は子どもの拘置であり、教育・更生ではないため、収容者は学齢期の子どもであるにも関わらず、教育(学業・運動・情操)を受ける機会がほとんどない。政府はこの状況を改善しようと子どもたちの学ぶ機会を見直し、リマンドホームへのインフォーマル教育の導入を目指している。

現状では配属先の子どものたちは掃除・洗濯・料理当番以外にやることなく、半日は無為な時間を過ごしている。友人と話をしたりゲームをしたりする者が多い。カウンセリングが定期的に行なわれるが、子どもたちの社会復帰につながるプログラムにはなっていない。JVには限られた施設、職員の中で、子どもたちの社会・学業への復帰のために、どんな教育プログラムを提供できるか一緒に考え、実践してほしいと要請に至った。

2) 予定されている活動内容 (以下を踏まえ、隊員の経験をもとに関係者と協議して計画を立て、柔軟に内容を変更しながら活動を進めます)

- 1.職員と共に施設の現状と子どものニーズを把握する。
- 2.限られた施設・職員・資材で実施可能な基礎教育(プリント学習等)、運動、アート、音楽等の多様な教育プログラムを提案し、実践する。
- 3.子どもたちの記録等、報告書を同僚とPCを利用してまとめ、仕事の効率化を支援する。

3) 隊員が使用する機材の機種名・型式、設備等

事務所スペース、文房具、PC(共用)

4) 配属先同僚及び活動対象者

【配属先同僚】

施設長(50代男性)、副施設長(50代女性)、ソーシャルワーカー、秘書、寮母、調理師、運転手など計13名

【対象者】

6-18歳の男女 60名-100名(変動あり)

5) 活動使用言語

スワヒリ語

6) 生活使用言語

スワヒリ語

7) 選考指定言語

英語(レベル:B)

【資格条件等】

[免許]：（ ）

[学歴]：（短大卒） 備考：同僚と同レベルが求められる

[性別]：（ ） 備考：

[経験]：（社会経験）2年以上 備考：高度な調整力が求められる

[参考情報]：

- ・困難を抱える子どものために働く情熱

任地での乗物利用の必要性

不要

【地域概況】

[気候]：（熱帯モンスーン気候） 気温：（10～25℃位） [電気]：（不安定）

[通信]：（インターネット可 電話可）

[水道]：（不安定）

【特記事項】